

複合芸術会議 2022 レクチャー

# 「レンマ的芸術論」

The Trans -Local Conference on Transdisciplinary Arts 2022

## Lematic Art Theory

—— 令和 4 年 ——

3 月 9 日 [水]

14:30~16:30

オンライン

(申し込み制)

2021 年度秋田公立美術大学大学院客員教授・中沢新一氏を招き、『対称性人類学』『芸術人類学』『野生の科学』『レンマ学』等の著書で一貫して探究されてきた、人類の心の普遍性に根ざした芸術と人類学の可能性についてレクチャーを行います。石倉敏明を聞き手とする第一部のレクチャーの後、第二部では唐澤太輔を交えた三者によるディスカッションを行います。

### ・ 登壇者 ・

講 師：

中沢 新一

(思想家・人類学者)

#### / 略歴 /

1950 年（昭和 25 年）5 月 28 日生。山梨県出身。東京大学大学院人文科学研究科博士課程満期退学。思想家・人類学者。

チベットで仏教を学び、帰国後、人類の思考全域を視野にいれた研究分野（精神の考古学）を構想・開拓。中央大学教授、多摩美術大学芸術人類学研究所所長、明治大学野生の科学研究所所長を経て、現在は千葉工業大学日本文化再生研究センター所長、京都大学こころの未来研究センター特任教授。2021 年度秋田公立美術大学客員教授。

### ・ 第一部 レクチャー

聞き手：石倉 敏明（人類学者・秋田公立美術大学准教授）

### ・ 第二部 ディスカッション

唐澤 太輔（哲学者・秋田公立美術大学准教授）  
を交えた三者によるディスカッション

主 催：秋田公立美術大学  
企 画：秋田公立美術大学 複合芸術研究科  
お問合せ：icta2022\_aa@akibi.ac.jp